

JICA 研修



北海道開発局では、北海道開発の経験や知識を生かした国際協力活動として、JICAと連携し、地域開発に携わる開発途上国の行政官を対象とした研修の受入れを行っています。研修は、地域開発の計画管理・運営等の技術習得を目的に、北海道総合開発の体制、計画の推進方策等の講義やインフラ整備・産業開発事例等の現地視察を組み合わせた内容から構成しています。

平成26年11月5日（水）、JICA研修生12名が平成26年度課題別研修「地域開発計画管理」コースの一環として、小樽港を見学しました。

当日の研修生は、ガーナ、モルドバ、フィリピン、スリランカ、東ティモール、トルコ（3名）、バヌアツ、ベトナム、ザンビア、ニカラグア各国の行政官で、小樽港湾事務所資料コーナーにて小樽港整備の歴史、小樽港北防波堤の着工と現在等について研修を行いました。

JICA

独立行政法人国際協力機構 Japan International Cooperation Agencyの略称でJICAと呼ばれ、独立行政法人国際協力機構法に基づいて、2003年10月1日に設立された外務省所管の独立行政法人。政府開発援助（ODA）の実施機関の一つであり、開発途上地域等の経済及び社会の発展に寄与し、国際協力の促進に資することを目的としている。